新年を迎えて

（1）

全修協31年目　活性化と発展を

高田治郎

新年お目出度うございます。

今年は全修協も三十一年目を迎えますので、その活性化と発展のために一層の努力をしなければならないと思います。

私は昨年中国旅行をしましたが、丁度十年前の全修協主催の時とは大変な変化でした。

当時文化大革命の時であったので大学から幼稚園まで労働と学習が同居していたし、農村でも工場でもイデオロギーが先に立つような印象を受けました。しかし今回の視察では、学校には附属工場はなかったし農民は一定量の土地が与えられ、収穫の一定量以上は農村に与えられていました。中国も徐々に競争の原理が働いているようです。同志の皆さんのご健勝を祈ります。

（財全修協理事・北海道支部長）

新年雑言

青山良道

旅には目的のある旅、何も持たずに……牛にひかれて善光寺詣り……的にツアーがあるから行ってみるかの旅、その人のくらし方の中できまってくる。私は金さえあれば地球の上の何処でも歩きまわりたい。特に高齢になればなるほど、遊びに近い知識欲があせりとなっての考えかもしれない。それでもいい。何の欲望もなくなったら植物人間か灰かになってしまう。

旅は未知への探険だ。どんな宝があるか、スリルを胸に抱いて歩くことに意義がある。

毎日仕事に追われていればいる丈に自由な発想を持った未知の挑戦は楽しい。旅は道づれ、新しい友人が出来ることも楽しい。

（財全修協参与理事・東京都支部長）

新年偶感

岡木清

修学旅行という場は、平生の学校といういわば表立ったところの多い場とちがって、個人・家庭・学校生活のすべてが裏表なく顕在化するところである。

だとすれば、その指導には、総合的全人的な配慮のもとに、周密で明確な修学旅行計画の樹立とその遂行とが伴わなければならない。修学旅行の意義は、その意味で極めて重要である。

全修協は、その設立の当初から、その線に従って、地味で堅実な努力をつづけて来ている。全修協の拡大発展は、とりもなおさず教育の発展につながる。全修協の発展を心から期するところである。

（財全修協理事）

新年所感

成瀬幡治

日本は長寿国へ仲間入り、めでたし、めでたし。高齢化社会へフランスは百五十年。スウェーデンは八十五年。英国は四十五年。日本は二十六年。従って福祉施設の立遅れが目立つ。各地の公園ベンチは只今ガラ空き。二十年先は奪いあいと予測。「粗大ゴミ」の行先き、時間つぶしの場所がない。働くが趣味、「働きバチ」の老後をみじめにさせてはならない。福祉五ヵ年計画が政治の最大の課題。

（財全修協理事）

支部長を五年　今年こそ

吉村和夫

明けましておめでとうございます。昨年中は格別な御指導を賜わり心より厚く御礼を申し上げます。

前支部長、元県議会議長故完戸一郎先生の命により支部長をお引き受けしてから今年で五年目を迎えました。まさに光陰矢の如しの感であります。此の間東北・上越各新幹線が開通されるなど目まぐるしい変化がありましたが、本県支部としては、全修協の目的にむかい、今年こそ大いに頑張る覚悟です。

今年もよろしく御願い申し上げます。

（財全修協山形県支部長）

老後の生甲斐へ　小型海外旅行を

山田孫市

明けましておめでとうございます。不況、財政難、行革、臨教の圧政下に、度重なる異変と大事故に明け暮れた一九八五年に決別し、誠に厳しい状況下ではありますが、ここに輝やかしい新年を迎えるに当り、心機一転、全修協の限りないご発展を衷心よりお祈り申し上げます。

今や高齢化社会を迎え、年金、老人医療を取り巻く環境は年々改悪の傾向にあり、せめてもの老後の生き甲斐を高めるために、老夫妻向けの小型海外旅行（二十万円程度）の実施について検討頂ければ、参加者は相当数増加するものと期待されます。本年も一致団結、計画を達成できますよう微力をつくす所存です。

（財福島県退職教職員互助会事務局長）

研旅参加者の好評さらに充実を

小幡和夫

明けましておめでとうございます。

全修協業務に携わって一年が経過しました。教職員の視野を広め学習と職務に、さらに活力を与えるためにも、その役目の重大さに今更ながら責任の重さを感じます。

旅行に参加された先生方の感想は、どの人も、参加の有意義を強調しています。バス、ホテルともにデラックス、加えて、学習を含めた散策、講師の説明など、全修協ならではの旅行方式ではないでしょうか。私ども世話役活動にたずさわっている者にとって、旅行後の感想で喜ばれることが、何よりも仕事のしがいを感じるものです。今年は、参加者をふやし、喜んでもらえる旅行を、さらに充実していきたいと念じております。

（群馬県学校生活協同組合専務理事）

若い先生は旅を　迫力ある指導へ

梅沢茂

〝百聞は一見に如かず〟といわれるように、教師はすべからく事実に接し明らかに検分し、確実な経験を積み、迫力ある指導ができるように心を砕くべきであると思う。

幸に現今は、一見いな百見の機会に恵まれている。行こうと思えば、地球上のどんな所にも行ける時代である。この恵まれた機会を逃さず、できるだけ一見する一旅することを若い先生方に推奨したい。

これに十分こたえられるよう全修協が、計画立案にいっそうの改善を加えられんことを。

（財全修協栃木県支部長）

マンネリ化を脱し　望ましい実践を

岡田憲一郎

昭和六十一年を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

全修協が発足して三十一年、この間その発展に懸命に努力を続けてこられた関係各位に心から敬意を表します。

修学旅行や本会主催の教職員研修旅行のマンネリ化から脱し、望ましい在り方の実践例は、修学旅行新聞でも数多く紹介されていますが、真に当を得た事と思います。

児童生徒が修学旅行を自分の事として学習してこそ、成果が一層期待できます。その意味からも六十一年度の研修旅行計画が、教師の貴重な指針としての役割を果すことを念願します。

（財全修協埼玉県支部長）

支部の内容を　検討充実

太田芳

児童・生徒の非行、特に「いじめ」が大きな社会問題になっているとき、集団の中で自己教育力を育てる修学旅行の意義はますます重要となっていると思われます。又教職員の旅行体験を通しての学習は、現場の直接指導にも役立ち、更に教師として幅広い人間性を培う点からも極めて有意義であると確信するものです。

新しい年にあたり、全修協支部内容を検討し充実させ、所期の目的にせまりたく存じます。

全国修学旅行研究協会の一段の発展をお祈りいたします。

（財全修協千葉県支部長）

北から南から

旅での研修と福祉の向上を

香西貞夫

旅行のための情報は多種多様に亘り、その選択に戸惑うこともある。しかし、その選び方は、目的の設定によって難なくできると思う。

全修協企画による研修旅行は、質の高さにおいてはまず第一であると思う。もう一つは、旅を通しての他の人や家族との心のふれ合いの場にもしたい。したがって研修旅行の質を求め、福祉の向上に役立つ旅行となるべき企画でありたい。

全修協の活動が、教職員の研修と福祉の向上に多大の貢献をされていることに思いを致し、今後も従前にも増して支部活動を推進したい。

（財全修協新潟県支部長）

全修協の使命を　体して連帯

小林三秋

輝やかしい一九八六年の新年を迎え心よりお慶び申し上げます。昨今は教育界にとっては問題事項が山積しています。今年こそ文字通り明るく輝やかしい教育界へ再出発の年でありたいと冒頭の辞を申し述べました。

私は昨年十月支部長を拝命いたしたばかりですが全修協の使命を十二分に体して、全国の先輩同志の皆さんと提携し、趣旨達成のため微力ながらも努力いたす覚悟です。何卒倍旧のご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

（財全修協長野県支部長）

本年も大きく　前進へ努力

安川武男

新春を迎えおめでとうございます。

昨秋の北陸東海地区会議で、六十年度の教職員研修旅行参加者が、前年を上回ったことが報告されました。科学博もさることと乍ら本部が計画立案に際し、地方の声をよく聴取され、且応募状況を逐一詳細に支部に連絡されたことが、大きな要因と思います。ご努力に心から敬意を表します。本年も本部、支部が一体となり、全修協ならではの研修旅行のPRに努め、会員の参加に便利な集合地の配慮や単県、ブロックによる団編成の強化推進を図ることが重要と考えます。喜ばれ期待される研修旅行として本年も大きく前進するため努めたい所存です。

（財全修協三重県支部長）

豊かな旅の企画を

岡田拳治

新年おめでとうございます。

旅を「終の住処」とした俳人芭蕉にとって、生きることは旅をすることであったようです。

新しい修学旅行の在り方を求めて

関東地区公立中学校修学旅行委員会　会長　滝嶋壮三

新年おめでとうございます。年の初めに当たり、全修協のいよいよの御発展と、関係各位の御健勝、御多幸をお祈り申し上げます。

私は、本年度、関修委の会長という大役をおおせつかりましてから、早くも一年近い月日が経過しておりますが、この間、名ばかりの会長をお助けくださる委員の皆様の御尽力と、全修協の全面的な御指導、御支援をいただく中で、たくさんの勉強をさせていただきました。

私たちにとっての修学旅行、研修旅行を追求しつづけられて三十年、この間斯界に残された功績の大きさを思い、全修協役職員のかたがたや関係各位の御労苦に心から敬意を表します。

各分野においてめまぐるしく変貌をとげつつある社会様相のなかで、全修協が、児童生徒や教職員のそれぞれの人生にとって「旅」にかける期待を深く洞察せられ、会員のかたがたに心からお勧めできる豊かな旅を企画され、御提供くださるようお願いする次第です。併せて全修協の一層の御発展を祈念します。

（財三重県公立学校職員互助会事務局長）

事業の拡大へ　最善の努力

大浦与三吉

あけまして　おめでとうございます。

昨年六月、全修協石川県支部長の委嘱を受けました。

はじめての任務であり、その責任の重大さを痛感しております。

先輩各位のご指導のもと一生懸命とりくみ、全修協の目的をふまえ、事業拡大・充実をはかるために、熟行体制の強化をはかり、最善の努力を尽くす決意であります。

誠に未熟な者でありますが何卒よろしくご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

（財全修協石川県支部長）

生涯教育としての　人づくりめざして

西村実

全修協は生徒の修学旅行及び教職員の文化厚生事業を企画運営し、究極的には生涯教育としての「人づくり」をめざしています。

今は、新しい修学旅行のあり方についての論議が盛んですが、要は、そのねらいの重点をいずれに置くかにあると思われます。それぞれの目的を明確にふまえた多様な修学旅行の実現を期して、今後、一層研究を深める必要があると申すべきでしょう。

こうした意味からも、全国修学旅行研究協会が、ますます重要な役割を果たしてくださることを御期待申し上げます。

（川越市立川越第一中学校長）

三ヵ年の継続研鑽　成果をあげて

東海三県公立中学校修学旅行委員会　委員長　本田勝彦

昨年六月二十六日臨教審が第一次答申を内閣に提出しました。思いかえせば全修協においても五十八年中学生による非行が全国的な問題となり、この対策として特別委員会が設けられ、我が国固有で伝統のある修学旅行の基本的な意義の解明をしつつ、現代に即応した修学旅行の計画実施による問題解決に、関東・東海・近畿三地区委員会が総力をあげて三ヵ年継続研鑽につとめ、その成果を着々とあげてまいりました。

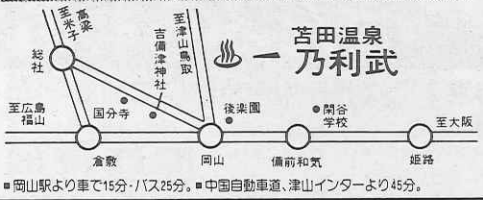
臨教審岡本会長が第一回総会で「……教育固有で不易のものに目をすえると共に、世界における日本人といった視点に立って論議をつくしたい」と発言されています。

全修協の特別委員会の研究、実践は実に当を得たものであったと存じます。

新玉の年を迎えるにあたり、今後益々有意義な伝統ある修学旅行の実施を願いつつ、ご挨拶といたします。

（名古屋市立伊勢山中学校長）

山陽路　岡山のお宿



■岡山駅より車で15分・バス25分。■中国自動車道、津山インターより45分。

10,000坪の庭園を擁し、おもちつき、また、ファイアーストームを囲んでのフォークダンスなど、楽しいリクリエーションタイムをご用意して、皆様方をお待ち申し上げております。(500名可能)

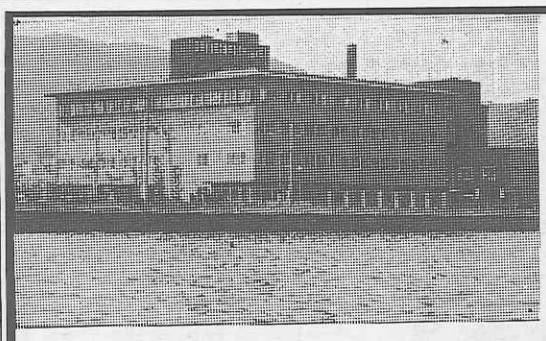
昼食休憩・ガーデンパーティーもご予約を承わります。

政府登録国際観光旅館

とまだ　苫田温泉　乃利武

〒701－11　岡山市桂谷1453

☎086294－2321　TELEX. 5922－621



いらっしゃいませ

びわ湖国定公園

近江路の旅へ

収容　６００名様
浴場　１５０名様
設備　全館冷暖房
防災　諸設備完備
駐車場　バス20台

政府登録
国際観光旅館

びわ湖ツーリスト・ホテル

大津市におの浜3丁目2－25　電話　大津(0775)24－2321

新年を迎えて　（2）

原点を再確認すべての力を発揮

魚谷時太郎

無事一九八六年の新春を迎えられた全国同志の皆さまに、心からお祝いの詞を申しあげます。

まず、本協会を創設され、今日までその成長発展のために精魂こめて活躍して来られた山本理事長に対し、同志の皆さんと共に万年長寿を祈りましょう。

協会結成三十周年を迎えるに当って、われわれは結成の原点を再確認し、事業発展に寄与できるすべての力を発揮すべきでしょう。

申すまでもなく、教育には信頼を基調とする「陶冶」の側面があります。われわれの「全修協」もその一役を担う偉業であることに、お互誇りを持ちましょう。

（財）全修協理事・兵庫県支部長）

積極的な努力を尊い体験から

西山文男

昨年は年来の念願が達成されて全修協企画の中国九日間の旅に参加できた。しかも団長の重責を負っての旅となった。思わぬ事態に直面して私は団長としてのあまい意識につよい反省をした。あくまで安全で経済的で教育的であることを根本原則として今日まで積極面で努力して来た成果は遺憾なく発揮され、参加者に絶大な共感をあたえたことはよろこばしいことだったが、思わぬ事故（発病者、行方不明者）の発生に直面し、消極面の配慮、体制づけの不徹底さを痛感した。かつてない悲痛な体験それだけに尊い体験をしただけに、将来私はこの消極面に対する全面的な検討と体制づくりの必要性を年頭に当り提言したい。

（財）全修協監事）

心のときめきハレー彗星と旅

駒井徳左衛門

はじめて、ハレー彗星を、望遠鏡で見たのが、去年の十一月の末でした。

おうし座のスバル付近に、ボーと、綿のようでした。

十二月には、うお座付近で、双眼鏡で見ることが出来ました。

年頭には、みずがめ座付近、さらに、三月から四月にかけて、肉眼で、さそり座付近で見られるのを楽しみにしています。

この、心のときめきは、旅行のときめきと同じです。

（財）全修協滋賀県支部長）

頌春、やり抜くその心意気で

糸井一

頌春。教育の危機の中にあって、よくその重責を果した協会にふさわしい言葉である、と思う。今後もやり抜くぞ、という心意気も示している。

昨年。修学旅行の意義、あり方について、研究・調査、実践報告を、その他情報、資料を提供した「修学旅行新聞」は高い評価を得た。

研修旅行その他にも成功しました。これは、中央・地方の役職員たちの努力と、現退職教職員の協力の成果です。

この力で、この一年を「まことに好き年」といたしましょう。

（財）全修協京都府支部長）

研修旅行に大きい期待を

明賀猛

あけましておめでとうございます。

本年もきびしい情勢下での幕あけとなりましたが、他方研修旅行によせられている期待は大きいものがあります。

立派な企画、安全快適な輸送、心地よい宿舎などとならんで重要なのは講師の果す役割りだと思います。研修対象の由緒ある歴史や民俗そして豊かな芸術性に一層ふかく触れながら、未来へつながる「生活性」を求めていくため、優秀な講師を数多く編成することが大切です。

今年は調査と「組織化」を心がけたいものです。

（京都府教育公務員弘済会常務理事）

初心に立ちかえりさらに活動を

瀬尾武敏

本年も発展の年でありたいものです。

昨年は、大阪では、阪神タイガースフィーバーで湧き立ちました。わが国は、多くの難問を持ち、改革を必要としながらも、社会では、相撲、ゴルフ、釣り、観劇などレジャーが充足して、旅もまた花盛りで、平和日本を象徴しているかのようです。

この中にあって、全修協は旅を通じて、日本の教育に大きく貢献してきました。

三十年は一つの区切りです。近畿でも昨年「あおぞら号」運営に検討を加え、今後もまた新らしい趨勢を素材に、初心に立ちかえり、さらに組織的活動に取り組みたいと念じています。

各位のご多幸をいのります。

（財）全修協大阪支部長）

生涯教育の観点から教職員の教養向上

松本茂

昭和六十一年　あけましておめでとうございます。新年を迎え全修協のますますのご発展を心から祈念申し上げます。

我が国の社会は、加速度的に高齢化社会に進行しております。昨年厚生省では世代を少年・青年・壮年・「実年」・老年の五段階に区別されました。これによりますと従来中高年といわれていた五十・六十歳代は「実年」といわれています。

さて最近、数多くの旅行社等が類似の旅行を企画提供されていますが、全修協にあっては、教職員の研修旅行について、生涯教育の観点から、あらゆる世代に向く企画をし、そして実施にあたっては、それぞれの郷土の歴史・文化・伝統工芸等について専門研究家の解説等を充実することにより、参加する教職員の教養・見聞を高めるようにしていただければ、それが教育現場にも反映し、研修旅行も着実に発展するのではないかと考えております。何分よろしくお願い申し上げます。

皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

（財）大阪府教職員互助組合事務局長）

北から南から

教職員福祉の拡充へ魅力あふれる企画を

神代義秀

新年おめでとうございます。

本年は、全修協創設三十周年の記念すべき年、と伺っています。

私たちを取巻く環境は、行財政改革、教育臨調、年金統合改革など、はなはだ厳しい状勢にあり、福祉の声も後退ぎみの有様です。

こうした時期こそ、阪神タイガースにならい、関係者が一丸となって、教職員福祉の拡充に努力すべきだと考えます。

教職員研修旅行についても、話題性、今日性のある魅力あふれる企画によって、実り豊かなものにしていきたい、と願っています。

全修協の一段の努力と奮闘を期待しています。

（財）大阪府教職員互助組合事務局次長）

教職員研修旅行の内容充実を

中村清三郎

明けましておめでとうございます。

教職員互助団体と全修協とが主催して実施する「教育研修旅行」は、参加する教職員の自己研修としての社会学習であり、集団活動の場であります。この体験を生かして修学旅行等に役立てる意味も含んでおります。

そこで企画面において、その土地、土地での歴史や風土の調査研究を行い、参加者に喜ばれる内容の充実したプランを期待しています。

（財）兵庫県学校厚生会専務理事）

福祉厚生の充実共に協力を

星田利雄

謹しんで新春をおよろこび申し上げます。

今年も臨調行革、教育臨調など誠にきびしいものを感じます。

最近の青少年の非行、いじめ問題は大きな社会問題となっているなかで、学校教育の重要性特に生徒の学校生活をとおしての人造りは重要な課題です。

全修協の修学旅行を中心にした広範な事業活動について日常不断に行われている研究と実践に対し、深く敬意を表します。

私たちは、この教職員のみなさんが、安心して教育に専念できるよう生活安定のために福祉厚生事業の充実、発展を目指し努力しなければなりません。

今後共に協力して、共同の目的達成のために頑張りましょう。

（財）和歌山県教育互助会事務局次長）

旅は心に鮮血をシルクロードに思う

大田恭次

昨夏〝シルクロードの旅〟に参加した。福岡―香港―広州―西安―蘭州―酒泉―敦煌を往復する十二日間の旅である。広大な土地、十億の人口、近代化を急ぐ都市等すべて驚嘆の連続であった。特に蘭州から河西回路を通って敦煌に入る道中の黄土高原、ゴビ砂漠の景観はただ目を見張るばかり。ゴビ沙漠員走の果ての敦煌石窟を見た感動。

旅は多くのことを教え、眠った心を揺り動かしてくれる。本県が生んだ吉田松陰も旅に学び、旅に志操を高め、不滅の遺稿を残し、教学の大道を開拓し、幕末維新の胎動に身を投じた。

旅は老朽の心に鮮血をそそぎ、少壮の心に奮発を促す。

（財）全修協山口県支部長）

強力な連帯をより密に

大野良兵

一九八六年の新春と、全修協創立三十周年を迎えるにあたり心からお祝いを申しあげます。

創立以来着々と積みあげられた貴会の日本教育界に対する貢献度は甚大であると存じます。

この輝かしい功績に対し、心から敬意を表する次第であります。これもひとえに貴会役職員の不断の御努力と、更には関係諸団体の深い御理解と御協力のたまものと存ずる次第です。

この三十周年という大きな節目を契機に関係団体と強力な連携をより密にされ、二十一世紀に向って貴会の限りない発展を遂げられるよう祈念申しあげるとともに、一層の努力をおしまないところであります。

（財）山口県教職員互助会事務局長）

若い教職員を研修旅行へ

奥田元男

昨年度の徳島県支部の成績は全く不振であった。

ところで、夏季休業中に徳島教弘創立三十周年を記念して中国旅行を計画したところ、参加者三十二名中十五名までが現職の、それも大部分が若い先生であった。

これを参考に、全修協の夏季研修旅行への参加者の募集について、今年が新しい一歩になるかどうか工夫をこらしてみたいと考えている。

（財）全修協徳島県支部長）

企画のよさを浮彫　共に努力を

田尻貴

新春をお祝い申し上げ、全修協の皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。

研旅をめぐり、情勢はいよいよきびしくなりました。企画面で、質の面で、価格の面で、競争がきびしく、最近その格差も少なくなってきたようです。

全修協企画のよさを、うきぼりにする要があると思います。共々に努力を強化すべきでしょう。御健闘をお祈りします。

（財）全修協宮崎県支部長）

全修協不惑の年へ力強いスタート

西迫祐夫

謹んで新年のおよろこびを申しあげます。全修協も創立三十周年という節目を経て、いよいよ不惑の年に向けて力強いスタートをしたわけである。

教育界に於ては今「イジメ」の問題で関係者が頭を痛め、広く関心の寄せられているところである。このような現代の社会の中で、私たちの近隣に今大事な事は、人の痛みを我が痛みとする思いやりであり、慈眼、慈愛の心ではなかろうか。その意味に於て、全修協が修学旅行や教職員研修旅行を通じて、原点に立ち帰った運動の推進に尽力されることはまことに意義あるものと思う。更なる飛躍を。

（財）全修協鹿児島県支部長）

積極参加協力の修学旅行に

近畿地区「あおぞら号」運営協議会

会長来山武

六十一年の新春を迎え心よりお祝詞を申し上げます。

現在の私たちの生活は物の豊かさと共に、科学技術の進歩によって行動の半径も広がり、広範囲にわたって教育的諸行事が計画・実施されるようになりました。学校では魅力ある教育活動をと多様化の方向にあります。

こうした取り組みがなされているにもかかわらず子ども達の実態は、孤独化し、社会性を失い基本的生活習慣や、生活技能が十分身についていないと嘆かれています。おしきせの行事、管理主義的な運営にも問題があるのではないかと反省させられます。

修学旅行は、①学習成果の総合的な発展として、子どもの自主的な行事への参加・実践・自己評価を通して課題解決の喜びを体得する場であり、②宿泊を伴う集団活動の経験によって、人間的交流をきめ細かくする機会でもあります。この基本を失わず創意工夫して、心を育てる修学旅行を創造したいものです。

（大阪市立愛日小学校長）

青春時代の感動を修学旅行の教育性

近畿日本ツーリスト㈱

修学旅行部長　諏訪哲夫

明けましておめでとうございます。昭和六十一年の新春を迎え心よりお慶び申し上げます。

このたび、一月一日付で修学旅行部長を命ぜられました。何卒よろしくお願いいたします。

今、修学旅行は全く新しい時代と転機を迎えているように思われます。

私達は、平穏無事で物質的に豊かな時代に生きており、子供達も又それを当然と思っています。

修学旅行が再開された戦後復興期の昭和二十年代と高原景気を謳われた昭和三十年代でさえ、旅は大衆化（マス・ツーリズム）されず、修学旅行は一生に一度に近い旅として受け止められていました。

しかしながら、今や旅は、生活の中で最も重要な余暇時間として位置付けられており、何時でも、何処でも手軽に楽しむ時代となりました。

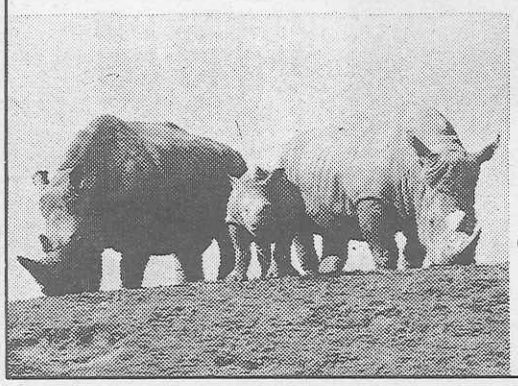
社会の新しい環境変化は、教育についてさえも新しい環境への変容を求めます。そのような意味で、修学旅行についてもその形と内容において、変質されることを要請されていますが、現況をみますに、本質において変化がみられないように思われます。

未知な世界の共同体験によって、青春時代の感動を喚び起すこと、それが修学旅行の教育性の本質ではないかと考えます。

本年も又、「全修協」の「修学旅行改善運動」が、教育界に対する新しい提案となり、変化への導火線となることを確信いたします。

（天野明夫前修学旅行部長は一月一日付で九州営業本部長に転勤されました。――編集部）

育てる心は、みんな同じ。



●営業受付時間
9:00～17:00（3月16日～11月15日）
9:30～16:00（11月16日～3月15日）
●修学旅行料金　高校生 1,000円
中学生 700円、小学生 600円
ガイドラジオ
バス1台につき 1,000円

別府あじむ草原
アフリカンサファリ
〒872-07 大分県宇佐郡安心院町大字南畑
☎（09784）8－2 3 3 1（代）

KANSAI KISEN
大阪・神戸〈直行便〉別府

12,000トン
さんふらわあ
大阪南港 19.00発 8.20着 ⇄ 神戸中突堤 20.30発 6.50着 ⇄ 別府 8.00着 19.20発
修学旅行に
貸切専用外航純客船
さんふらわあ7もご利用ください。
営業部営業課 大阪市北区梅田1－1 ☎(06)344-7031
東京支社 東京都中央区八重洲1-4-14 ☎(03)274-4273
及び各支店、営業所、旅行代理店へ
くるしま観光グループ
関西汽船